

交換留学報告書

派遣先	
三重大学での所属学部・研究科	人文学部・文化学科
学年(出発時)	2年
大学名	ジャウメ1世大学(UJI)
国	スペイン
留学期間	2022年9月～2023年7月
派遣先での身分	交換留学生

一日の生活スケジュール(通学時)	
	記入欄
8:00	起床・朝食
9:00	授業
10:00	授業
11:00	授業
12:00	昼食
13:00	
14:00	スポーツ
15:00	授業(スペイン語)
16:00	授業(スペイン語)
17:00	授業(スペイン語)
18:00	授業(スペイン語)
19:00	帰宅
20:00	夕食
21:00	自習
22:00	就寝
23:00	
0:00	

履修科目				
科目名	時間数/週	履修単位	使用言語	授業内容(レポート、試験、授業形態等)
Oral Expression in English	2h/2	6	英語	課題・試験
Introduction to British Literature	2h/2	6	英語	試験
Literary Criticism (Literature)	2h/2	6	英語	プレゼン・試験
English for Tourism	2h/2	6	英語	プレゼン・試験
Curs intensiu d'espanyol de nivell A2	3.5h/5	3	スペイン語	プレゼン・試験
Curs semiintensiu d'espanyol de nivell B1	3.5h/3	3	スペイン語	プレゼン・試験
Curs intensiu d'espanyol de nivell B1.2	3.5h/5	3	スペイン語	プレゼン・試験

大学のサポート	
チューターの有無	あり
チューターのサポート内容	履修・大学生活のサポート
語学コースの有無	あり
コース名、料金、期間等	Curso intensivo de espanyol 116 ユーロ, Curso Semi-intensivo de espanyol 171 ユーロ

生活	
住居のタイプ	アパート(賃貸)
住居の名前	
部屋タイプ	4LDK
ルームメイト(国籍)	スペイン・ドイツ
室内設備	ガスコンロ、冷蔵庫、電子レンジ、オーブン、トイレ、洗濯機、シャワー、テーブル、クローゼット
共用施設	バス・トイレ・キッチン
インターネット設備	あり
大学までの交通手段(交通機関、所要時間)	徒歩10分
アルバイトの有無	なし
アルバイトの内容	

渡航	
Visaの種類	長期留学学生査証
Visa申請先	スペイン大使館
Visa取得にかかった日数	2か月
Visa取得にかかった費用	交通費(東京のスペイン大使館)
Visa取得方法、提出書類等	<p>出発の3か月前から申請可能。 提出書類を揃えた後、スペイン大使館(東京)へ本人出頭。予約は不要だが、詳細は大使館へ確認。スペイン入国後3ヶ月以内に滞在都市管轄の警察署にて学生査証の申請。 【必要書類・条件等】※大使館の資料より抜粋</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 査証申請書(大使館HPよりダウンロード) 2. 本人出頭(2回):申請者本人は、必ず大使館に出頭の上、申請・受領する必要がある。 3. 写真(3cm×4cm程度)1枚。(カラー写真で、背景が白色) 4. パスポートとコピー1部。 5. 外国人の場合、日本で長期の居住許可と再入国許可を保有していること。 (残存期間はスペインへの入国日より最低4ヶ月以上有効のもの)コピーを各1部提出。 6. 入学許可書:原本とコピー1部。 7. 無犯罪証明書:発行日より3ヶ月以内のもの(18歳未満の場合は不要) 8. 経済能力の証明。日本からの往復の経費と月額535ユーロ相当額以上(宿泊費も含まれる)のスペインでの滞在費を支弁する能力を証するものとして下記のうちいずれか1つを選択: <ol style="list-style-type: none"> a) 残高証明書。(原本のみ) b) 雇用されている会社から勉強の為に派遣される場合、渡航目的、期間、学校名、その所在地、往復の費用・生活費等を会社が保証することを明記した保証書。(原本のみ) c) 給費・奨学金の証明書。(原本とコピー1部) 9. 宿泊証明。(原本とコピー1部)。学校が斡旋する場合は学校の宿泊証明書でも可。宿泊先の住所も明記。(項目6の入学証明書と1枚にまとめてもよい) (賃貸契約を結ぶ場合は、そのコピー1部。家族・友人等の宿泊先の場合は次の項目11.の公正証書でカバーできる。) 10. 海外旅行保険。(英文あるいはスペイン文)。希望滞在期間をカバーしていて、支払限度額が無制限であるもの。保険会社の押印なきものは無効。(クレジットカードに含まれているものは不可)。原本とコピー1部。 11. 宿泊証明としてスペイン人からの招聘状を提出する場合、9番について保証し、責任を負うと表明した公正証書を提出。原本とコピー1部。((必要な場合のみ)スペイン現地の公証人・NOTARIOに依頼) 12. 健康診断書。原本とコピー1部。大使館作成の雛型に基づいて医師が記入・署名し、医師及び病院印(別々の印)が捺印された最新のもの。 (発行日より1ヶ月以内のもの)(指定病院はなし) 13. 返信用定形封筒[宛先、郵便番号、宛名を記入し、80円切手を貼ったもの]。スペイン本国外務省より査証の回答が出次第、正式な結果が伝えられる。 14. 手数料:7,487円(日本国籍の場合は無料) 15. 必要日数:約3ヶ月。
留学先大学の最寄り空港までの経路	ジャウメ大学→Castelló-Valencia Nord(Renfe)→Xàtiva-Aeropuerto(Metro Valencia)→バレンシア空港
渡航費用	約30万円(往復)
ピックアップサービスの有無	なし

帰国後	
留年や卒業の遅れの有無	未定
有る場合、その理由	
就職活動開始時期	未定
帰国後の進路	人文学部・文化学科(継続)

留学にかかった費用	
現地通貨＝日本円(約)	1ユーロ＝145円
保険料(海外旅行保険、国民健康保険等)	10万円
学費(教科書代や語学コース授業料等)	430ユーロ (スペイン語コースと教科書代)
宿舍費(月額)	250ユーロ
光熱費(月額)	40ユーロ
食費(月額)	200ユーロ
その他	
留学期間中にかかった費用の合計	約130万円

感想等(※800字以上で語学勉強の成果についての内容も含め、ご記入ください。)

留学渡航時期は新型コロナウイルスの流行による規制が厳しく、日本では5類移行前であったこともあり、出国時にはワクチン接種の義務化及びワクチンパスポートの取得が必要とされていました。航空券の取得にあたっては、旅行会社の業務縮小、中部国際空港の国際路線の閉鎖、またウクライナ・ロシア情勢の変化に伴い東京から欧州への路線も大幅な変更が行われ、何度も航空便変更や時間変更の連絡に翻弄させられました。

スペインに到着し生活が始まると、スーパーマーケットでの買い物のしかたや生活ごみの処分方法、また金銭の支払い方法など、戸惑う事がたくさんありました。学生寮の申し込みが間に合わず、私の生活の基盤はシェアハウスとなり、そこでは学生だけでなく、社会人や移住者の人も同居します。それは年齢だけではなく、国籍も言語も性別も違う人たちと一つ屋根の下で暮らすことを意味し、当然、様々な問題がたくさん起こります。

大学では英語とスペイン語を駆使して生活します。4~5人しかいない日本人留学生とは専攻が違うため、顔を合わせることも少なかったですが、その環境が、スペイン語の習得と多国籍の人種との交流には役立ったように思います。英語一つとっても、日本英語、スペイン英語、ドイツ英語、インドネシア英語と、多様な発音を聞くこともはじめてでした。そのような環境下で、英語とスペイン語を学んでいきました。初めはほぼ英語を使っていましたが、帰国前には、街中でスペイン語での注文や会話を楽しめるようになりました。英語での会話ができれば、台湾や韓国から来ている留学生との交流ができ、アジアの今後について話すこともできますが、スペイン語での会話ができるようになれば、スペインはもちろん、アルゼンチンやメキシコ、ペルー、そして言語が似ているポルトガルやブラジルの留学生と各国の国の現状、政治経済について話すことができます。

スペイン語の履修はA2からB1.2へのコースとなったわけですが、ここで習得したスペイン語のおかげで、ジャウメ大が開催を予定しているサマースクールの運営会議に日本交換留学生の代表として参加する機会を与您いただいたり、サッカーワールドカップの時に、日本対スペイン戦を大学校庭内でスペイン人に囲まれながら楽しく観戦できたことは、スペイン語の習得があつての喜びだと痛感しました。

今後留学する人へのアドバイス

スペインバレンシア州・カステリオン市は気候も温暖で、同じスペイン内でもマドリードやバルセロナに比べ物価も安く、治安もいいかと思われます。

しかし、世界情勢が日々刻々と変化する昨今です。同時期にアメリカやカナダ、オーストラリアへ留学した友達には、円安と物価高騰に苦労したと聞きました。ドイツやイギリス、ベルギーからの留学生たちも、自国の物価高を嘆いていました。だからと言って、あきらめてしまうのではなく、留学にあたっては、やはり自分の金銭力だけでは補いきれないところもあります。円安等の想定外の事態も考え、家族からの支援も必要であったことを伝えるとともに、少しでも安く留学に行くためには全てにおいて早めに計画することをお勧めしたいと思います。

報告書記入日

2023年7月25日